
魔法幻郷

フローズ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

魔法幻郷

【Nコード】

N5443U

【作者名】

フローズ

【あらすじ】

はじめましてフローズと申します

今回いろいろなアニメやゲームのキャラクターをコラボレーションさせました！

只今

- ・イナズマイレブン
- ・魔法の国の物語

です

キャラクターNo.

キャラクターNo. 1

名前：アルフォード

性別：

フリー：魔法幻郷の世界を作り上げた人物。魔法の騒ぎを解決し、今はいろいろ調べている

キャラクターNo. 2

名前：死神

性別：

フリー：冥府の主人。（人間）シモベの死神（骸骨）と暮らしている。人間関係が理解できず、死神（骸骨）といつも一緒

キャラクターNo. 3

名前：ヴァンパイア

性別：

フリー：冥府に住みつく不死身の王。死神（人間）とかなり仲が良いが争いとなるとシモベの死神（骸骨）がよく止めている。かなり怖い

キャラクターNo.4

名前：南雲晴矢

性別：

フリー：魔法幻郷の世界の冥府に送りこまれた人間。あまり記憶もなく、ただ「何かを探している」だけが記憶に残っている謎の少年

冥府のお客様

「アルフォードは帰ったのか」

いきなり窓から不法侵入…じゃなくて帰って来たのか

「ああ…あの変な奴は帰った…。」

「ヴァンパイア様戻られましたか…」

「…なにこのちっこいの？死神とたいして背が変わらないな…」

「俺はちっこいのじゃねえよ！」

「オレ…南雲と同じちっこいのなのか…？」

「主人様！？」

「南雲…？知らない奴だな…」

「俺は南雲晴矢。あんたをしらねえし、この世界自体しらねえよ…」

「オレはヴァンパイア。にしてもお前は小さいな。」

「お前とシモベが高すぎなんだろ…」

「そつでもない」

「…」

…まさか…あのヴァンパイアが南雲と気軽に話せるなんて…！

「仲良くなったりしたのか？」

「死神が生き返ったか」

「死神って死んでる気が…」

「だな」

「それより…南雲と気軽に話せるなんて…。凄すぎるんだけど…」

「普通だろ」

「onn」

不死身の王

「アルフォードは帰ったのか」

いきなり窓から不法侵入…じゃなくて帰って来たのか

「ああ…あの変な奴は帰った…。」

「ヴァンパイア様戻られましたか…」

「…なにこのちっこいの？死神とたいして背が変わらないな…」

「俺はちっこいのじゃねえよ！」

「オレ…南雲と同じちっこいのなのか…？」

「主人様！？」

「南雲…？知らない奴だな…」

「俺は南雲晴矢。あんたをしらねえし、この世界自体しらねえよ…」

「オレはヴァンパイア。にしてもお前は小さいな。」

「お前とシモベが高すぎなんだろう…」

「そつでもない」

「…」

…まさか…あのヴァンパイアが南雲と気軽に話せるなんて…！

「仲良くなったりしたのか？」

「死神が生き返ったか」

「死神って死んでる気が…」

「だな」

「それより…南雲と気軽に話せるなんて…。凄すぎるんだけど…」

「普通だろ」

「onn」

探し者

「ああ…オレは眠いから寝る」

「えっ！？ちょー！？」

ガシャ

「…」

しばらくの沈黙

「なあ南雲…何か覚えていることはないか？」

とりあえずはなした

「この世界に來た理由はわからねえ…。でも探している人がいる」

「誰？」

「わからねえけど」

「わからないのか…」

「でも何かが…何かを探している」

「一体何なんだ…」

「わからねえけどさ…。なにか忘れてはいけない気がするんだ」

「忘れてはいけない？」

「なんかな…一緒に来た奴がいる気がする」

「一緒に来た奴？」

「わからねえよ？」

「そうなの？」

「主人様、南雲様。紅茶もって参りました」

「ありがとうございます！」

「ありがとうございます」

「やっぱり上手い」

「確かに美味しい…」

「ではごゆっくり」

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5443u/>

魔法幻郷

2011年10月9日10時14分発行